

可見市認知症高齢者等見守りシール事業（実施予定）

可見市では、認知症の高齢者等が行方不明になったときや警察等に保護されたときに、二次元コード（QRコード）を利用して、早期に身元の判明ができるよう、ご本人とご家族を支援するため、見守りシール事業を開始します。

1 事業開始 令和4年4月1日

2 対象者 市内に住所を有する在宅の方で、下記のいずれかに該当する方

- ・65歳以上で認知症により行方不明となるおそれのある方
- ・医師により若年性認知症（40歳から64歳）と診断された方

3 利用料金 無料

年度ごとに見守りシール（二次元コード）を1セット交付（要更新）

【シールタイプ（36枚）とアイロンタイプ（34枚）】

4 事業の流れ

- ① 事前申請により、対象者の情報および緊急時の連絡先等を登録。
- ② 見守りシールが届いたら、対象者の普段身につける物（衣服、帽子、杖など）に貼り付ける。
- ③ 万が一、行方不明になった場合、見守りシールに気づいた発見者が、スマートフォンなどの携帯端末で二次元コードを読み取る。
- ④ 読み取ると、携帯端末の画面に、コールセンターの電話番号と対象者のIDが表示される。
- ⑤ 発見者がコールセンターに連絡し、IDを伝えることでその方の身元が判明する。
- ⑥ コールセンターが、ご親族、警察等へ連絡。（警察への連絡を発見者にお問い合わせあり）

5 受 付 可見市高齢福祉課

6 申 請 者 親族または支援者

(対象者の方の情報がわかり、連絡があった際迎えに行くことができる方または親族等に連絡ができる方)

※QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

【イメージ】



